No.748 広報しろいし 令和3年12月号
発行・編集 白石市総務部総務課
〒989-0292 白石市大手町1-1
☎0224(22)1331 FAX0224(24)4861
koho@city.shiroishi.miyagi.jp

チビッコ美術館

「かざってなにいれよう」

大平小学校１年生の皆さん

わが家のアイドル

斎藤（さいとう） 和（のどか）ちゃん
大樹（だいき）さん、由佳里（ゆかり）さんご夫婦の長女

ママからひとこと
ニコニコスマイルで
みんなを幸せにしてね！

パパからひとこと
いっぱい食べて
元気に育ってね！

※わが家のアイドルを募集中！
詳しくは総務課広報広聴係
（☎22-1331）へ

それいけ！ 白石の魅力を再発見！ 地域おこし協力隊

中町・長町商店街に第６弾となるシャッターアートが完成し、本年度はさらに２店舗を完成させる予定です。これからもより一層、白石のまちをにぎやかにしたいと思います。

1_第７弾の制作場所となる店舗　2__第５弾の白石中学校生徒との共同作業
3_第６弾制作「もしも隕石が…」

地域おこし協力隊
清水（しみず） 智園（ちおん）

本年度をもちまして、地域おこし協力隊の任期が終わり、卒業となります。今後は白石でアート教室の開業や出張型のワークショップ、自身の作家活動などのアート活動に取り組んでいきたいと思います。また、これからもまちの活性化や地元学生との活動、交流を目的にシャッターアートを続けていきたいと考えています。

興味のある方がいましたら、お気軽に「109-one（トーク・ワン）」にご連絡ください！

10月に第６弾となるシャッターアートが完成しました。タイトルは「もしも隕石（いんせき）が…」です。地球に隕石が落ちて来なかったら恐竜が生きていて、現代の私たちのパートナーになっていたかもしれません。そんな空想のような世界や今とは違う未来が必ずあったはずです。この世界に影響を与えた隕石のように、私もこの白石にさまざまな活動を通して影響を与え、皆さんが思い描いている「こうであろう」という未来を変えていきたいと思い、制作しました。

また、本年度は中町・長町商店街にさらに２作品を完成させる予定です。そのうちのひとつは、７月から始まった第５弾の作品で、白石中学校の総合文化部の生徒が下絵のデザインから完成までを手掛けます。テーマは「白石にゆかりのあるもの」で、白石の有名なものを盛り込んだ絵となっています。完成は２月ごろを予定していますので、楽しみにお待ちください！

白石市移住交流サポートセンター
「109-one」ホームページ

VEGETABLE OIL INK 環境に優しい植物油インキを使用しています。
UD FONT by MORISAWA 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。